

令和7年11月27日

豊田市議会議長 北川 敏崇 様

議会運営委員長

窪谷 文克



委員派遣実施報告書

本委員会は、下記のとおり委員派遣を実施しましたので、豊田市議会委員会条例第37条第1項の規定により、報告書を提出します。

記

- 1 派遣期間 令和7年11月12日（水）から同月13日（木）まで
- 2 派遣場所 12日（水）千葉県柏市 議会改革・活性化の取組
及び内容 13日（木）埼玉県草加市 議会広報・議会改革の取組
- 3 派遣委員 委員長 窪谷 文克
副委員長 浅井 保孝
委員 榎屋小百合 塩谷 雅樹 吉野 英国
岩田 淳 水野 博史 寺田 康生
深津 秀仁 中島 竜二
- 4 報告内容 視察報告書のとおり
- 5 随行者 伊藤 清人、西村 達哉

視察報告書【1】

委員会名	令和7年度 議会運営委員会	委員名	窪谷 文克
視察日時	令和7年11月12日(水) 午後1時30分～午後3時00分		
視察先・概要	千葉県 柏市 千葉県柏市 人口：433,733人 (R06.7月現在) 面積：114.74 km ²		
視察内容	議会改革・議会活性化の取組		
選定理由	柏市議会では、先進的に常任委員会のライブ中継配信、オンライン委員会のほか、議場設備の改修による議会改革などを実施しており、議会活性化につながる工夫した取組を行っている。		
豊田市の現状と課題	本市議会においては、令和8年度以降に本会議場及び委員会室の設備改修を予定していることもあり、設備改修後の議会運営の手法等の改善点について参考事例となるような柏市議会の取組を調査し、そこから得られる効果や課題を視察することで、本市議会のさらなる議会改革及び活性化に資するものとする。		
視察概要	<p>(1) 常任委員会のライブ中継映像配信の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施経緯、概要と課題、今後の展望 <p>(2) 電子採決システムの導入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入経緯、概要・導入効果と課題、今後の展望 <p>(3) オンライン委員会の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施経緯、概要・効果と課題、今後の展望 		
評価とその理由	<p>①議場内に大型スクリーンを設置し、資料等を写映することでスムーズな議会運営を実施している。</p> <p>②採決のための投票(電子採決)システムを導入し、議員の意思が明確に表示されるようにしている。</p> <p>③執行部側に反問権を付与しており、議員の質問に反問できるため、質問内容を正確にとらえ答弁できている。また質問者も質問事項を十分精査しなければならないため、深い議論につながっている。</p> <p>④議員が提案する議案に対して、活発な議論ができるようにするため、議員間の自由討議を行っている。</p> <p>⑤最高規範である議会基本条例の制定、特別委員会の設置など手法にとられず、議会運営委員会がその役割を果たしている。</p>		
本市に反映できること	・議場内に大型スクリーンを設置や採決のための投票システムを導入は、本議会でも導入を検討しているので参考になった。		
その他(意見・課題など)	<p>・議場改修を控えている現在、柏市議会の取組は、大変参考になった。</p> <p>・とりわけ電子採決システムの不具合対応、棄権者の対応等規則等の整備が必要と感じた。</p>		



視察報告書【2】

委員会名	令和7年度 議会運営委員会	委員名	窪谷 文克
視察日時	令和7年11月14日(木) 午前10時00分～午前11時30分		
視察先・概要	埼玉県 草加市 埼玉県草加市 人口：250,966人 (R06.7月現在) 面積：27.46km ²		
視察内容	議会広報・議会改革の取組		
選定理由	草加市議会では、市議会ホームページのリニューアルをはじめ、発言通告書のオンライン化や新庁舎引っ越しによる新設備での議会運営など、さまざまな議会活性化に向けた取組を行っている。		
豊田市の現状と課題	本市議会においても、次年度以降に市議会ホームページリニューアルを行う予定もあり、議会広報の質向上に向けた課題の発掘など、これまで草加市議会が取り組んできた議会改革の取組を学ぶことで、本市議会のさらなる議会活性化に資するものとする。		
視察概要	<p>(1) 新庁舎・新議場での議会運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「しゃべれる傍聴席」や「電子採決システムの導入」などにおける実施経緯、概要・効果と課題、今後の展望 <p>(2) 発言通告書の提出方法等の変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変更の経緯、概要・効果と課題、今後の展望 <p>(3) 市議会ホームページのリニューアルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要(更新内容等)と効果、課題、今後の展望 		
評価とその理由	<p><新議場での議会運営></p> <p>令和5年5月に新庁舎への引越しが完了し、令和5年6月定例会から新議場での議会が開始。</p> <p>①しゃべれる傍聴席がオープン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新議場には、防音室になっており、どなたでもしゃべりながら議会を傍聴することができる「しゃべれる傍聴席」がオープンした。前面がガラス張りとなっており議場内が見渡せるほか、議会中継の映像が流れるモニターも設置されている。 <p>②会期の組み方変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎移転前は開会→議案質疑→一般質問→常任委員会→閉会の流れだったが、庁舎移転後は開会→議案質疑→常任委員会→一般質問閉会の順に、一般質問と常任委員会の日程を入れ替え、議案審査を先に行う変更を行った。 ・また、常任委員会はこれまで3委員会同時開催していたが、1日1委員会ずつの各日開催に変更した。 <p>③電子採決システムの導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子採決システムが導入され、これまでの起立採決から議席にある採決ボタンを押すことにより表決を行う形に変わり、これによりインターネット中継の視聴者も賛否の状況が分かりやすくなった。 		

	<p>④インターネットによる委員会のライブ中継及び録画放映を開始</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで委員会はインターネット配信を行っていなかったが本会議同様に、令和5年6月定例会からライブ中継及び録画放映を開始した。 <p><通告書のオンライン提出></p> <ul style="list-style-type: none"> ・議員が議会で発言する際に提出する「発言通告書」のオンラインでの提出を認めており、ペーパーレス化や利便性向上、事務負担軽減を目的として、2022年12月に導入した。 ・ペーパーレス化や利便性の向上及び事務負担の軽減などを図るため、議員が発言する際に提出する発言通告書の提出方法や締め切り時間の変更を行ったほか、一般会計当初予算・決算に係る質疑項目の拡大を行った。 <p><ホームページのリニューアル></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクセシビリティ、ユーザビリティの観点から、議会ホームページの全面リニューアルを実施した。 ・リニューアルに当たっては、デザインやコンテンツの刷新に加え、音声読み上げソフトへの対応や文字の拡大機能、配色変更機能の導入など、高齢者・障がい者の方等にとっても使いやすいホームページを目指している。
<p>本市に反映 できること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議場内に大型スクリーンを設置や採決のための投票システムを導入は、本議会でも導入を検討しているので参考になった。 ・通告書のオンライン提出については、検討する余地があると考えます。
<p>その他 (意見・課題 など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議場改修を控えている現在、草加市議会の取組は、大変参考になった。とりわけ採決投票システムの不具合対応、棄権者の対応等規則等の整備が必要と感じた。 ・委員会のインターネット配信については、あまり効果がないと感じた。

